

平成29年度 大宮開成中学校 自己評価シート

目指す学校像	「国際感覚豊かな人間教育」に基づき、高い志を持った21世紀のリーダーとしての品格を備えた人材を育成し、地域から高い評価を得られる進学校
--------	---

重点目標	(1) 国公立・難関私立大学現役合格 (2) 国際教育 (3) 人間教育(自主・自律教育)
------	---

評価項目	現状と課題	年度当初		年度末		
		具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策
1 進学実績につながる学力の定着	①学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業理解度の向上</li> <li>サポート補習・小テスト等による学力向上</li> <li>家庭学習習慣定着のための年間指導計画作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験・模擬試験</li> <li>家庭学習時間数</li> <li>生徒・保護者アンケート</li> </ul>	授業への取り組み度合いは前年度同様、意識が高い	A	高い意識を保っていく
	②資格取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢検・数検の資格取得の督励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中3在籍生徒の漢検・数検資格取得率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢検 59.4% (昨年度比4.0p増)</li> <li>数検 52.5% (昨年度比27.9p減) ※行事と重複のため</li> </ul>	A	資格取得が達成感につながることを理解させていく
2 国際教育	①英語教育の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語授業の充実(英語派遣講師による補習等)</li> <li>英検受験促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検の目標取得級達成率(1年4級以上・2年3級以上・3年準2級以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年 63.9% (昨年度比24.4p減) ※行事と重複のため</li> <li>2年 76.4% (昨年度比7.9p減)</li> <li>3年 81.2% (昨年度比17.1p増)</li> </ul>	A	引き続き全学年が向上するよう取得意欲を高めていく
	②国際理解教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本文化・異文化・比較文化学習の実施</li> <li>国際交流キャンプ等英語教育行事の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭・開成文化週間への満足度</li> <li>生徒の感想</li> </ul>	開成文化週間の満足度は連年上昇傾向	A	さらなる充実を目指す
3 人間教育	①校訓「愛・知・和」に基づく心の教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き方講演・人権教育の実施</li> <li>部活動の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演の事前・事後指導</li> <li>行事实施状況</li> <li>部活動参加状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き方講演：4/10非行・防犯講演ほか6回</li> <li>フレッシュマンキャンプの満足度が向上</li> </ul>	B	今後も魅力ある部活動、学習とのバランスを追究していく
	②挨拶と登下校時の交通マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>校門・校内あいさつ運動</li> <li>交通教育の実施</li> <li>交通マナーの徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時の状況観察</li> </ul>	あいさつ・交通マナー意識は改善傾向	B	継続してバス内マナー指導・あいさつ強化を図っていく
	③安心な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの抑止</li> <li>保健室相談ポストの設置、カウンセリング等の対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ防止基本方針が機能しているかどうか</li> </ul>	いじめ案件が1件発生したが、いじめ防止基本方針に則って迅速に対応した	A	いじめの未然防止、早期発見のため、HRや講演会等で人権意識を啓発していく

達成度 A：ほぼ達成 (80%以上) C：変化の兆し (40%以上)  
 B：概ね達成 (60%以上) D：不十分 (40%未満)

平成29年度 大宮開成高等学校 自己評価シート

目指す学校像	広い視野と高い教養を身につけた知性豊かで「調和のとれた人間の育成」を目指し、地域から高い評価を得られる進学校
--------	--

重点目標	(1) 確かな学力と進学実績の向上 (2) 人間力の育成 (3) 開かれた学校づくり
------	--

評価項目	現状と課題	年度当初		年度末		
		具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策
1 学習指導	1. 大学受験に対応した教科指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精選授業の実施</li> <li>・コース別カリキュラムの最適化</li> <li>・家庭学習定着のための年間指導計画作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験・模擬試験</li> <li>・生徒・保護者アンケート</li> <li>・家庭学習時間数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への満足度は生徒・保護者とも高評価</li> <li>・コース制(クラス制)への理解が深まる</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して精選授業を実施し、自学習の強化を図る</li> <li>・コース制(クラス制)の最適化を図っていく</li> </ul>
	2. 大学合格実績の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な進路指導の実施</li> <li>・センター試験対策の督促</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大合格数</li> <li>・最難関私大合格数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京大学ほか国公立大合格94名、早慶上智大合格112名(いずれも現役)</li> </ul>	A	継続して難関国立・私立大の合格増を目指す
2 生徒指導と人間教育	1. 自律した人間の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き方講演・人権教育の実施</li> <li>・諸行事への積極性</li> <li>・部活動の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HR活動</li> <li>・行事实施状況</li> <li>・部活動参加状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校活動に対する評価は高水準で推移</li> </ul>	A	今後も最適な部活動・自学習のバランスを追求していく
	2. 校訓に即した生活行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校門・校内あいさつ運動</li> <li>・適切な服装・髪型の指導</li> <li>・遅刻抑止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶の状況</li> <li>・頭髪検査等の状況</li> <li>・遅刻者数</li> </ul>	挨拶は前年度と同様の好状況	A	この状況を維持していく
	3. 登下校時の交通マナーの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通教育の実施</li> <li>・公共交通車内マナーの徹底</li> </ul>	登下校時の状況観察	事件・事故件数はここ2年で半減	A	継続して指導を徹底していく
	4. 安心な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめアンケートの実施</li> <li>・保健室相談ポストの設置、カウンセリング等の対応</li> </ul>	いじめ防止基本方針が機能しているかどうか	いじめ案件が1件発生したが、いじめ防止基本方針に則って組織的かつ迅速に対応	A	いじめの未然防止、早期発見のため、HRや講演会等で人権意識を啓発していく
3 開かれた学校づくり	1. 学校行事・生徒会行事の公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭の公開</li> <li>・バザーへの近隣住民の招待</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来校者数</li> <li>・生徒アンケート結果</li> </ul>	文化祭来校者数約5338人(悪天候のため前年度比1900人減)	A	生徒会活動を支え、格調高い文化祭となるよう支えていく
	2. 保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会・面談等の実施</li> <li>・学校新聞・父母の会だよりの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の反応</li> <li>・保護者アンケート</li> </ul>	媒体への評価は若干向上	A	保護者会・三者面談の時期や方法については今後も検討
	3. 受験生へのPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験生・保護者対象説明会等の工夫</li> <li>・学校パンフレット・HP等広報媒体の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試説明会・見学会参加者数</li> <li>・個別相談会参加者数</li> <li>・HPアクセス数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試説明会参加者2167名(前年比93.6%)</li> </ul>	B	入試説明会・HPのさらなる充実化で学校の魅力を発信していく

達成度 A: ほぼ達成 (80%以上) C: 変化の兆し (40%以上)  
 B: 概ね達成 (60%以上) D: 不十分 (40%未満)